

ちよぼら

みんなで・楽しく・気軽にちよとずつのボランティア

No. 10
(2006.7)



デイサービスでお花見をした後に「清掃活動」をされている皆さんの様子

青い鳥文庫の紹介

こんにちは、青い鳥文庫です。

現在会員は7名で、元気に楽しく活動しています。主な活動は、毎月1回土曜日、図書館での本の読み聞かせです。なかなか本選びや練習の時間が取れず、上手くいかないこともあります。歌や手遊び等を入れて、子供たちと一緒に楽しいひとときを過ごしています。

七夕会やカルタ会などの催しもあり、他の文庫の方々と協力し合っています。お話を聞いている時の子供たちのキラキラした瞳……「これ読んで！」と言う時の子供たちの笑顔……。多くの子供たちに絵本の楽しさを伝えたい。出来れば、親子で楽しんでもらいたいと願っています。

本の読み聞かせに興味のある方一緒に読み聞かせをしませんか？

いつでもお待ちしております。

青い鳥代表 青木 信子



※お知らせ：毎週土曜日の午後2時から大刀洗町図書館にて「お話会」を開いています。

ひと花咲かせ隊に助っ人

平成17年から大刀洗町では、健康な町づくりについて取り組んでいます。

住民の方へワーキングメンバーの募集をし、集まった人たちで「町民の目指す健やかで豊かな生活」とはどのようなことか討論しました。4つの部会に分かれて、活動を始めましたが、そのひとつに「ひと花咲かせ隊」という「地域活動・交流部会」があります。

花の種を蒔く人、水をやる人、雑草を取る人、咲いた花を見る人等役割をもち、そのことで人と人との繋がりをつくろうというものです。

去る4月23日(日)、役場玄関前の花壇の枯れたつつじを掘り出し、マリーゴールドを植えました。ところが、その花壇の壁面が、交通事故で傷ついていたのです。

花を見ていても心が痛んでいましたが、そんな思いを聞いた高樋の山田均さんが2日ばかりできれいに修復して下さいました。心優しい「助っ人」の登場で、花壇もきれいになりました。本当にありがとうございました。

どうぞ皆様も役場にお越しの節には、花たちと共に、きれいになった花壇もご覧ください。また、花で書かれた文字は…何と書いてあるのか、読み取ってみてください。

矢野 千恵子



移送サービスに関するアンケート結果について

高齢者世帯の増加する昨今、町内の公共交通機関の空白地帯が多くなり、買い物や通院に不便を感じるという声が聞かれるようになりました。そこで、ミニデイ利用の高齢者の方や身体障害者福祉協会の会員の方にアンケート調査を実施してみました。結果は以下のようになりました。

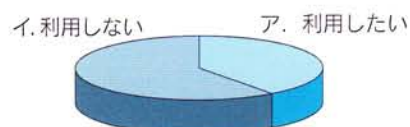
調査対象期間 : 平成17年7月1日から7月31日

対象者 : ミニデイサービス参加者および身体障害者福祉協会会員の皆様

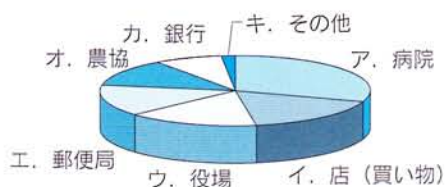
回答数 : 男性 145名 , 女性 336名 合計 481名

アンケート結果 (抜粋)

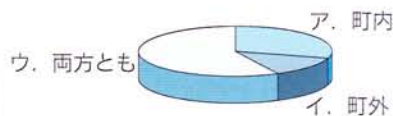
問1. 移送サービスを利用したいですか？	ア. 利用したい	192
	イ. 利用しない	289



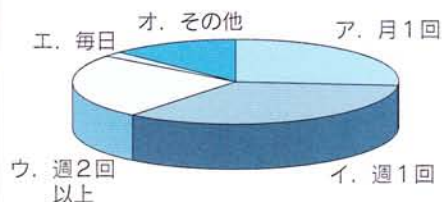
問2. 利用したいと答えた方 (複数回答可) ①行き先はどんなところ？	ア. 病院	165
	イ. 店 (買い物)	94
	ウ. 役場	87
	エ. 郵便局	78
	オ. 農協	69
	カ. 銀行	44
	キ. その他	9



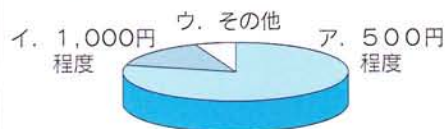
②行き先は町内？町外？	ア. 町内	56
	イ. 町外	25
	ウ. 両方とも	108



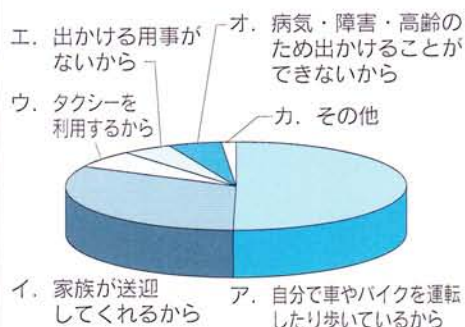
③利用するとしたら頻度はどれくらい？	ア. 月1回	52
	イ. 週1回	66
	ウ. 週2回以上	48
	エ. 毎日	4
	オ. その他	24



④料金はどれくらいが適当ですか？	ア. 500円程度	134
	イ. 1,000円程度	26
	ウ. その他	10



問3. 利用しないと答えた方 ①利用しない理由は何ですか？	ア. 自分で車やバイクを運転したり歩いているから	208
	イ. 家族が送迎してくれるから	134
	ウ. タクシーを利用するから	26
	エ. 出かける用事がないから	19
	オ. 病気・障害・高齢のため出かけることができないから	21
	カ. その他	6



考察：男性の利用希望者は少ないが、40%程度の方が利用を希望されている。通院については、交通機関がないためタクシー等での移動を余儀なくされ、一人暮らしで経済的に余裕のない方にとっては移動手段は重要な課題として捉える必要があるとみられる。

ふくおかボランティアのつどい & 子どもすくすくフェスタ 県南ブロック開催のお知らせ

世代・市町村を超えたボランティア同志の交流を深めるとともに、子育てを応援するまちづくりをめざして、「愛・逢い・あい」をテーマに大刀洗町で開催します。

- ◇ 主催：ふくおかボランティアのつどい
・子どもすくすくフェスタ
県南ブロック実行委員会
（財）福岡県地域福祉財団
- ◇ 日時：平成18年9月23日
（秋分の日）午前10時～
- ◇ 場所：大刀洗ドリームセンター
大刀洗町中央公民館
ぬくもりの館大刀洗
大刀洗町役場敷地内 他

つどい&フェスタ ボランティアさん大募集!!

ふくおかボランティアのつどい&子どもすくすくフェスタに、スタッフとして1日かわってくれるボランティアを下記の通り募集します。ふるってご参加下さい!

連絡先：大刀洗町社会福祉協議会
大刀洗町ボランティアセンター
TEL 77-4877

締切：8月23日(水)

※詳しいボランティアの内容については、
社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。



ボランティア連絡協議会の 総会に参加して

去る5月13日(土)に平成18年度ボランティア連絡協議会の総会が開催されました。

「町民1万人ボランティアに向けて頑張ろう!」と四ヶ所会長の挨拶で始まり、ご来賓の重石助役からは「共働の大切さ」について、また古賀社協会長からは「年々0.2%～0.4%の割合で高齢化が進み、やがて年寄りが見る時代がやって来る。地域福祉に力を注ぐ事が大切である」というお話など、ボランティアの大切さ、また町民のボランティアに対する意識改革を痛感しました。ボランティアに対する意識調査では、ボランティアをやりたい人が55%もいらっしゃるそうで、1万人は無理でも、町民の過半数の人達がボランティアに携わるのも遠い夢ではなさそうです。総会終了後には、椅子を使った中高年向けの健康体操（チェアピクス）があり、講師の濱野和子先生のステキなご指導のもと、楽しく・無理をしないで運動する事が出来ました。

ただ残念だったのは、出席者が少なかったこと。年に1度の総会ですから、来年はもっとたくさんの会員の皆さんと有意義な時間を共有したいと思いました。

ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想やお問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」まで

TEL：0942-77-4877

FAX：0942-77-4877

編集スタッフ

スマイル



代表 戸塚 幹 栄
福村 宮 生
福村 地代 充
川端 好 江